



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 日本高周波鋼業株式会社

コード番号 5476 URL http://www.koshuha.co.jp

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 河瀬 昌博

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 湖東 彰弘 TEL 03-5687-6025

四半期報告書提出予定日 平成25年8月8日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	9,239	△13.0	85	△47.0	83	△55.3	89	△41.0
25年3月期第1四半期	10,614	△0.6	161	△34.7	186	△30.4	151	△39.6

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 96百万円 (△12.5%) 25年3月期第1四半期 110百万円 (△52.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	0.61	ー
25年3月期第1四半期	1.03	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	39,153	18,180	46.4	124.01
25年3月期	38,347	18,083	47.2	123.35

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 18,180百万円 25年3月期 18,083百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00
26年3月期	ー	ー	ー	ー	ー
26年3月期(予想)	ー	0.00	ー	ー	ー

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

当社は定款において9月30日（第2四半期末日）及び3月31日（期末日）を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末日における配当予想額は未定であります。

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	17,500	△15.2	△180	ー	△150	ー	△40	ー	△0.27
通期	36,500	△3.9	100	ー	150	ー	300	ー	2.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期1Q	146,876,174株	25年3月期	146,876,174株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	267,827株	25年3月期	266,727株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期1Q	146,608,972株	25年3月期1Q	146,610,766株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
4. 第1四半期決算概要	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円高の是正や株価上昇などを背景に景況感が改善しつつあり、個人消費や設備投資についても緩やかな回復基調で推移しました。ただし、自動車や産業機械、建設機械等当社グループの需要業界の生産状況は前年同期レベルにまでは未だ回復しておりません。

このような経済環境のもと、当第1四半期の連結業績は売上高9,239百万円（前年同期比13.0%減）、営業利益85百万円（前年同期比47.0%減）、経常利益83百万円（前年同期比55.3%減）、四半期純利益89百万円（前年同期比41.0%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

[特殊鋼]

産業機械向けや自動車向け、ハードディスクドライブ向け等、各需要分野の不振により、工具鋼、特殊合金、軸受鋼の売上数量はそれぞれ前年同期の水準に至らず、売上高は6,552百万円（前年同期比14.1%減）となりました。損益面では、コストダウンや前年度からの休業の継続や賞与の減額による労務費の削減等を行ったものの数量減の影響を吸収しきれず、営業損失105百万円（前年同期は31百万円の損失）となりました。

[鋳鉄]

建設機械向けや産業機械関連向けを中心に売上数量は回復してきたものの、前年同期の水準にまでは至らず、売上高は2,196百万円（前年同期比10.0%減）となりました。一方、損益面では売上数量及び構成の悪化はあったものの、労務費の減少やコスト削減等により営業利益189百万円（前年同期比5.6%増）となりました。

[金型・工具]

自動車向けを中心に主力の金型部品の回復が遅れており、売上高は490百万円（前年同期比10.3%減）となりました。損益面では、売上高減少の影響により、営業利益1百万円（前年同期比91.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金の増加135百万円、たな卸資産の増加103百万円等による流動資産の増加470百万円及び有形固定資産の増加361百万円等により39,153百万円となり、前連結会計年度末に比べ806百万円増加しました。

負債合計は、支払手形及び買掛金の増加678百万円等により20,973百万円となり、前連結会計年度末に比べ709百万円増加しました。

純資産合計は、四半期純利益89百万円の計上による増加等により18,180百万円となり、前連結会計年度末に比べ96百万円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、現時点で平成25年4月26日に公表致しました予想を変更しておりません。期末の配当につきましては、業績の見通しを得て、開示が可能と判断した時点でお知らせいたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	156	275
受取手形及び売掛金	7,318	7,453
製品	3,252	3,159
仕掛品	3,606	3,737
原材料及び貯蔵品	2,826	2,891
その他	1,624	1,737
貸倒引当金	△10	△10
流動資産合計	18,774	19,245
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	5,529	5,605
土地	8,507	8,507
その他(純額)	4,189	4,475
有形固定資産合計	18,226	18,588
無形固定資産		
投資その他の資産	113	112
投資有価証券	936	947
その他	322	286
貸倒引当金	△27	△27
投資その他の資産合計	1,232	1,207
固定資産合計	19,572	19,908
資産合計	38,347	39,153

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,277	6,956
短期借入金	4,953	4,680
未払法人税等	57	94
賞与引当金	322	82
その他	2,844	3,266
流動負債合計	14,454	15,079
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	2,076	2,076
退職給付引当金	2,902	2,961
その他の引当金	72	76
その他	756	779
固定負債合計	5,808	5,893
負債合計	20,263	20,973
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,669	15,669
資本剰余金	1,728	1,728
利益剰余金	△447	△358
自己株式	△34	△34
株主資本合計	16,916	17,005
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	139	146
土地再評価差額金	1,028	1,028
その他の包括利益累計額合計	1,167	1,175
純資産合計	18,083	18,180
負債純資産合計	38,347	39,153

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	10,614	9,239
売上原価	9,447	8,231
売上総利益	1,167	1,007
販売費及び一般管理費	1,006	922
営業利益	161	85
営業外収益		
受取配当金	20	15
受取賃貸料	10	9
助成金収入	1	9
その他	22	15
営業外収益合計	54	50
営業外費用		
支払利息	13	10
売上債権売却損	4	7
出向者人件費負担金	7	4
休業費用	—	12
その他	5	17
営業外費用合計	30	52
経常利益	186	83
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	4	—
特別利益合計	4	0
特別損失		
固定資産処分損	8	11
特別損失合計	8	11
税金等調整前四半期純利益	182	72
法人税、住民税及び事業税	71	56
法人税等調整額	△40	△73
法人税等合計	31	△17
少数株主損益調整前四半期純利益	151	89
四半期純利益	151	89

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	151	89
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△40	7
その他の包括利益合計	△40	7
四半期包括利益	110	96
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	110	96
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

〔セグメント情報〕

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注)
	特殊鋼	鋳鉄	金型・工具	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,627	2,440	547	10,614	—	10,614
セグメント間の内部売上高 又は振替高	46	7	3	56	△56	—
計	7,673	2,448	550	10,671	△56	10,614
セグメント利益又は損失(△)	△31	179	13	161	—	161

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注)
	特殊鋼	鋳鉄	金型・工具	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,552	2,196	490	9,239	—	9,239
セグメント間の内部売上高 又は振替高	46	4	3	54	△54	—
計	6,598	2,200	494	9,293	△54	9,239
セグメント利益又は損失(△)	△105	189	1	85	—	85

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 第1四半期決算概要

平成25年7月30日
日本高周波鋼業株式会社

平成26年3月期 第1四半期決算概要

連 結

1. 当四半期の業績(累計)と通期予想

(単位：百万円、%)

摘要	当期 26年3月期 第1四半期	(対前年同期)		前年同期 25年3月期 第1四半期	通期予想 26年3月期
		増減額	増減率		
売上高	9,239	△ 1,375	△13.0%	10,614	36,500
営業利益	85	△ 75	△47.0%	161	100
経常利益	83	△ 103	△55.3%	186	150
四半期(当期)純利益	89	△ 62	△41.0%	151	300
設備投資	731	434	146.0%	297	3,500
減価償却費	363	△ 7	△2.0%	371	1,630

2. セグメント別売上高・営業利益(累計)

【製品・サービス別】

(単位：百万円)

摘要	当 期		前年同期		増 減	
	26年3月期第1四半期		25年3月期第1四半期		売上高	営業利益
	売上高	営業利益	売上高	営業利益		
特殊鋼	6,552	△ 105	7,627	△ 31	△ 1,075	△ 73
鋳鉄	2,196	189	2,440	179	△ 244	10
金型・工具	490	1	547	13	△ 56	△ 12
計	9,239	85	10,614	161	△ 1,375	△ 75

【海外売上高】

(単位：百万円、%)

	当 期		前年同期		(対前年同期)	
	26年3月期第1四半期		25年3月期第1四半期		増減額	増減率
	売上高	連結売上高比	売上高	連結売上高比		
アジア	1,034	11.2%	1,337	12.6%	△ 302	△22.6%
その他の地域	25	0.3%	35	0.3%	△ 9	△28.2%
計	1,060	11.5%	1,372	12.9%	△ 312	△22.7%
連結売上高	9,239		10,614		△ 1,375	△13.0%

3. 経常利益増減益要因(前年同期比) 1.9億円 → 0.8億円(1.0億円の減益)

(単位：億円)

増 益 要 因	金額	減 益 要 因	金額
1. 労務費	2	1. 数量・構成	5
2. 販売価格改善	1	2. 減産によるコスト悪化	1
3. コストダウン	1		
4. 他	1		
計 (A)	5	計 (B)	6
		差引 (A)-(B)	△ 1